

March, 1994, in Shanghai

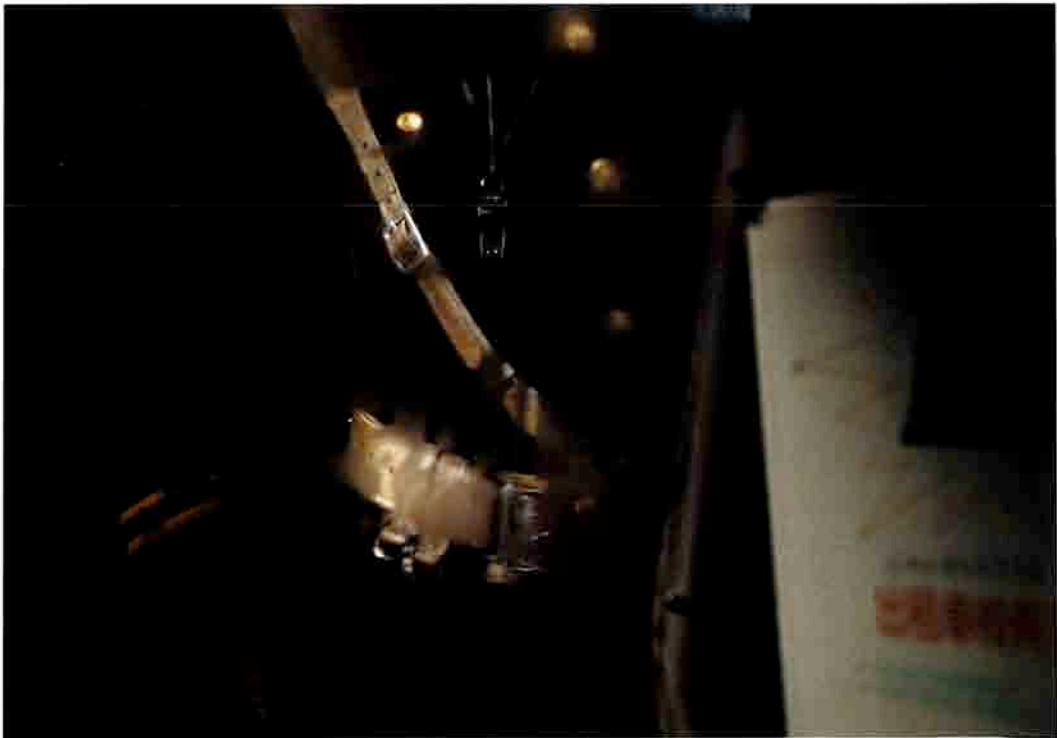
近 藤 大



四千年の歴史をもつ中国は今、確実に変動の真中である。上海、そして中国の伝統芸能である“京劇”に枠を破った新しい試みはできるだろうか、私は京劇の独特な化粧をボディペインティングするという案を持ちだした。これは現代中国の芸術思考、理解を直接に知るといふ挑戦でもあった。その結果数年前では考えられない中国の芸術に対する意識の強さと理解を得、撮影を行なうこと

ができた。

当時上海はとても寒くミズレの降る連日であり、モデル探しもスタジオ探しも容易ではなく只一つの望みは上海京劇院の趙國華氏の笑顔であった。そして、多くの制約の中、ようやく私のアイディアは3月11日に現実となった。















化粧担当は上海京劇院“孫悟空”男優趙國華氏，モデルに素手で触れることのできる女性アシスタント，そして造形芸術のモデル，多くの制約の中5時間，全身に京劇メイクを描いた。暖房もライティング設備も整ってい

ないスタジオでの撮影時間は残り20分。劇的な1日はアッという間に過ぎ去ってしまった。

……再 見